

なにを、どう教える？ はじめての看護学概論

茂野香おる／小池祥太郎／藤田佐和／河合浄美／杉浦ひろみ／上原奈々

【焦点】

東京都立看護専門学校実習カリキュラムの概要（後編）

東京都立看護専門学校看護教育充実プロジェクトチーム

【特別記事】

看護教員ラダー（福島県看護学校協議会）の活用

福島県看護学校協議会 教務部会 教務主任研究会

【連載】

はじめての医療経済学・2……………康永秀生

ナース・リブ 看護教育を一步前進・5……………寺本美欧

発達障害など、対応が難しいと感じる学習者への教育・支援・5……………川上ちひろ

教育哲学を使って考えてみよう・5……………杉田浩崇

看護教員のICT活用教育力UP講座・8……………西村礼子

看護教育×法律相談 知っておきたいトラブル対応のポイント・17……………星野豊

看護教育 第62巻 第4号

2021年4月25日発行（毎月1回25日発行）

発行：株式会社医学書院

代表者：金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売部 TEL:03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL:03-3817-5776

メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp

担当：番匠・阿部・近江

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2021,

Printed in Japan

（1部）定価：1,760円（本体1,600円＋税10%）

2021年年間購読料は弊社Webサイトを参照ください。

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。



〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（JCOPy）（電話 03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。0047-1895/21／紙：¥500／電子：¥750／論文／JCOPyが本誌の真表記に並んで記されているのは、1論文1回複製につき紙は500円、電子版は750円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPy宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

「看護教育」は、株式会社医学書院の登録商標です。

編集後記

早いもので、小誌を担当して8年目になりました。小誌は、基本的に担当者2人が隔月で特集を担当しているので、7年という40回以上特集記事を組んだことになります。自宅でヒマを持て余しているとき、ほとんど忘れてのでは、と思って何も見ずに記憶をたどって見たところ、担当した特集の7割は思い出しました。これが多いか少ないかはさておき、やはり、直接専門学校や大学を取材させていただいて、ご縁をいただきながら企画した特集は鮮烈に残っています（もちろん、反響が大きかったものも）。教育現場には及ぶまでもないですが、この1年は8年間の取材・編集でいちばん大きな変化がありました。先生たちの声を直接伺えないことに寂しさを感じつつ、オンラインでお会いした先生たちにも、覚えていただけるよう、がんばらないとな、と思う日々です。（番匠）

昨年からリアルイベントの開催が制限され、ライブ中継や見逃し配信が充実しました。聞きたかった講演や遠方の学会、日程が重なっていた舞台やコンサートも、家にいながらにして参加できるようになったのです。これには良い面もあるのですが、時間や予算を理由に諦めていたものが消費可能になってしまったという側面もあります。また、会場確保の必要がなくなったため日程が重なりやすくなり、見逃し配信もあるからとイベントが平日に行われやすくなりました。読者の皆さんは授業計画の変更や実習先の調整などでお忙しく、視聴期限を過ぎてしまったり休日の時間が足りなくなったりしたかもしれません。このような背景をふまえ、弊社のカリキュラム編成関連セミナーはかなり長めの視聴期間を設定しています。ぜひ貴校の教育改善にお役立てください。（阿部）

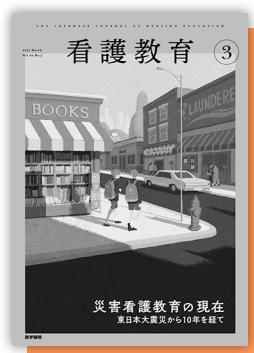
BACK NUMBER

バックナンバーのご案内

[1部] 1,760 円(1,600 円+税10%) / 増大号: 2,640 円(2,400 円+税10%)

2021年3月号

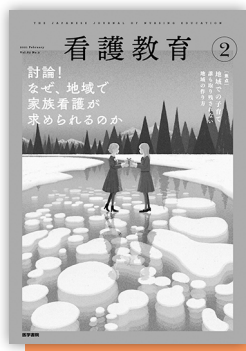
災害看護教育の現在 東日本大震災から10年を経て



災害看護の教育はアップデートされ続けています。本号では、東日本大震災で被災した看護教員の先生方や学生さんの実践、オンライン・シミュレーションを通じた教育や潜在看護職者に向けた研修などを取り上げます。

2021年2月号

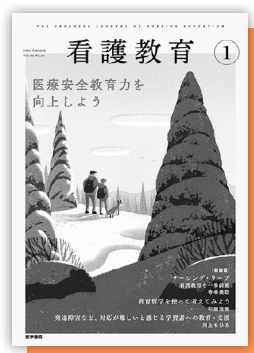
討論! なぜ、地域で 家族看護が求められるのか



これからの地域・在宅での看護を考えるうえで、家族の支援についての観点は欠かせません。訪問看護での実践をベースに、さまざまな角度から家族看護をご紹介します。

2021年1月号

医療安全教育力を向上しよう



インシデントの発生を防ぎ、減らすために、基礎教育の演習・実習、さらに臨床での新人教育においてなにをすべきか。教員、臨床指導者、それぞれができることを考えてみませんか?

2020年12月号

教養・基礎科目をとらえ直す



看護専門職になるための基盤としてなにを学ぶか、またそれは在学中のいつ・どこで学ぶとよいのか。さらに、科目を新設する際の難しさや、大学での教育傾向の変化などもわかります。新カリキュラムを検討する前にぜひご一読を!

バックナンバーご購入&年間購読お申し込み方法

- ・最寄りの書店&生協にてご注文
- ・ホームページ: <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>
- ・お電話 03-3817-5659(医学書院 販売・PR部)

● 2019 年 4 月号 (Vol. 60, No. 4) 以前の号は、東亜ブックまで (TEL: 03-5947-4781, FAX 03-3923-4539, <http://www.toa-book.com/>)

「医学書院
看護教育」
で検索!